

たちばな

2020.4.1



◆ 発行 / 立正大学校友会 ◆

- P.02 開校150周年記念事業について
- P.03 開校150周年記念事業募金案内
- P.04 学長のご挨拶
- P.05 令和2年度 校友会事業計画・卒業・入学記念品贈呈報告
- P.06 校友会主催 保護者懇談会開催のご案内・保護者懇談会アンケートのご報告
- P.07 令和2年度 校友会主催保護者懇談会開催日程
- P.08 『学内散歩』-「大崎校舎再開発」「熊谷校舎新設」の思い出・校友会ホームページリニューアルのお知らせ
- P.09 同窓会会長のご挨拶
- P.10 令和2年度 立正大学校友会主催講演会・立正大学同窓会定期総会懇親会開催のご案内・仏教学部同窓会主催物故者追善法要開催案内・同窓会支部総会開催報告・同窓会支部総会開催案内・学部同窓会活動報告・令和元年度 課外活動顕彰祝賀贈呈報告
- P.12 三遊亭鳳笑さん 真打昇進・郵政会会長のご挨拶
- P.13 橘会会長のご挨拶
- P.14 令和2年度 橘会定期総会開催案内・橘会奨励賞報告・就職成就祈願のカード御守配布・災害時 防災キット配布
- P.15 INFORMATION

学校法人立正大学学園開校150周年記念事業

2020年度竣工予定

品川キャンパス150周年記念館建設事業について



① 150周年記念館

現在建設中の150周年記念館は会報および学園新聞等においてもご案内しておりますが、一つのコンセプトとして『立正大学と街を繋ぐ重要な役割を持つ建築』となっております。

施設には、ギャラリースペースや多目的利用が可能な大教室、地下1階には文化的な活動や様々なイベントを行う情報発信の拠点としても利用できる300人収容の

小ホールを設置しています。

また、地下2階に設置される立正ミュージアム（仮称）は、本学の建学理念である仏教思想と文化、及び本学の歴史に関する資料や本学が収蔵する貴重資料などを展示し、さらに企画展では内外の貴重かつ多彩な分野の展示物を公開することで、広く一般社会の方々にもご利用頂ける施設となっています。



② 山手通りからキャンパス内へ人々を導く大階段広場

なお、建設の進捗状況については、2020年3月16日に上棟式が行われました。また2020年度に竣工予定となっており、2021年の春以降には、寄付者の皆様に向けて新棟のお披露目会等のイベントも現在検討中でございます。

引き続き、卒業生の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次回以降も引き続き、150周年記念事業に関する事業の進捗状況をご案内する予定でございます。

募 金 要 項

- 総事業費／150億円
- 募金名称／学校法人立正大学学園 開校150周年記念事業募金
- 募金目的／150周年記念事業の実施に要する資金調達のため
- 募金目標額／15億円
- ご寄付の手続き方法／
 - ①申し込み及び振込(払込)方法について

個人の方の場合

▶金融機関からの振込

同封いたしました振込(払込)用紙の所定事項をご記入の上、下記指定金融機関にてお振込ください。

▶インターネットによる申込

クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーから決済方法を選択できます。詳しくは立正大学ホームページをご覧ください。

<http://www.ris.ac.jp/150th/>

会社等法人の方の場合

▶振込(払込)用紙は、個人の方と共通です

①「受配者指定寄付金制度」をご利用の場合
寄付申込書が必要となりますので、<http://www.ris.ac.jp/150th/>よりダウンロードしていただくか、立正大学 総務部総務課へお問合せください。

②「特定公益増進法人に対する寄付金」をご利用の場合
寄付の手続き方法は個人の方の場合と同じです。

②指定金融機関

- りそな銀行 五反田支店 普通 0884453
- 三井住友銀行 五反田支店 普通 8645803
- 三菱UFJ銀行 五反田駅前支店 普通 3061270
- ゆうちょ銀行 00160-6-293089

払込取扱票(見本)

■お問合せ先

学校法人立正大学学園 立正大学 総務部総務課
〒141-8602 品川区大崎4-2-16 TEL 03-3492-2681

E-mail gen@ris.ac.jp

開校150周年記念サイト <http://www.ris.ac.jp/150th/>



ご挨拶

第34代立正大学長・立正大学校友会長 吉川 洋



立正大学校友の皆様へ

立正大学は8学部15学科と7研究科を擁する大学院から構成されており、2022年に開校150周年を迎える日本

屈指の長い歴史と輝かしい伝統を誇る大学です。

本学のいずれの学部、研究科とも崇高な教育理念のもとに、学生一人ひとりの確かな学習能力の向上を図るべく真摯かつ丁寧な取り組みを着実に推し進めるのは当然のことながら、その多彩な個性と自主性を尊重し、豊かな情操と道徳心を養えるよう、「真実・正義・和平」を標榜する本学の建学の精神に根ざした手厚く、きめ細かい教育を実践しています。

各分野の第一人者と気鋭の若手教員からなる本学の教授陣は、学習者中心の教育観に立ち、高潔な徳性の涵養と強靱な知性の創造を目指すことを基本理念に据えております。

また、本学の大学院の各研究科は、名実ともにその伝統と風格にふさわしい最高水準の陣容を整えて、教育研究環境の一層の充実を図るとともに、グローバル化・情報化社会に対応した創造性豊かな優れた研究人材の育成を目指しています。

立正大学で学ぶ学生には旺盛な知的探究心を持って、意欲的に学ぶことの楽しさと大切さを味わいながら新たな叡智を獲得し、生涯に亘って有効な「汎用的な能力と総合的な人間力（ジェネリック・スキル）、そして高度な専門性」を磨き上げて頂きたいと思います。

これまで重ねてきた多くの有益な議論や貴重な意見を真摯に踏まえながら、誠実かつ率先垂範して、学生や受験生、その保護者、そして卒業生にとって魅力ある現在・近未来の大学創りに取り組みます。

最後になりますが、今後の立正大学の発展と社会的認知の向上を考える時、卒業生、在校生、保護者、現元教職員など全ての校友の皆様のご活躍は、紛れもなく本学の財産となります。これからも校友の皆様との一層の親睦を深め、あわせて本学のさらなる発展に寄与したいと思います。

令和2年度

校友会事業計画

令和2年1月15日開催の校友委員会で承認されました。(令和元年度事業報告・決算報告は5月以降校友会ホームページへ掲載いたします)

【令和2年度事業の取り組み】

令和2年度は校友会15周年および、立正大学学園開校150周年にむけて、校友ネットワークを強化する枠組みの構築として、卒業生、保護者、現元教職員に向けて、情報発信の充実を図るため、校友会ホームページの整備、SNS等の活用、生涯メールサービスの利用の充実、新しい形での校友会報「たちばな」のお届けを進めていきます。昨年度に引き続き全国13会場（品川・熊谷キャンパス含む）にて保護者懇談会を実施し、就職情報・学生情報・成績等個別相談を実施するとともに、地元卒業生による就職情報等保護者に向けた有益な情報提供ができるよう企画しています。

また、これまでに引き続き品川キャンパスでの学園祭と同時開催によるホームカミングデーの実施、校友会特別助成制度の充実を図り、活躍する課外活動団体等への支援を厚くし、成績優秀者への顕彰、奨励賞の授与等校友の絆の強化と発展を趣旨として会員・構成団体・他大学へ浸透を図るとともに在校生会員をはじめ卒業生会員へのサービス提供として業務を予定しています。

【会員構成と構成団体】

(1) 会員構成：学部・大学院在校生、学部・大学院卒業生、短期大学部・保育専門学校卒業生・在校生保護者、名誉教授・現元教職員

(2) 構成団体：大学同窓会、橋会（保護者の会）、郵政会

【事業および収支】

①校友会ホームページの維持管理

校友会会員（卒業生・在校生・在校生保護者・現元教職員等）に向けた広報活動に活用する為、校友会ホームページレンタルサーバーの利用継続および、ホームページの改修、合わせてSNSを活用した情報提供の立ち上げと管理。

②生涯メールサービスの維持管理

校友会会員（卒業生・在校生）に向けて大学との絆を深め、卒業生同士の交流を図っていただくために活用できるメールサービスを実施。利用に関する制度上の整備と利便性の検討を行っていく。

③会員向け広報告知

校友会報「たちばな」を年2回発行・発送し、大学の現在の状況や取り組み、卒業生の活躍情報、校友会構成団体の活動等の情報提供と告知を行う。

④校友会リーフレットの作成・配布

校友会会員（卒業生・在校生・在校生保護者・現元教職員）や構成団体、他大学等関係機関に対する広報告知用として「校友会のご案内」リーフレットの作成と配布。

⑤校友会費B

卒業生・現元教職員に向け、校友会の活動費として校友会費Bの納入協力をお願いしている。

令和2年度の校友会費Bのご案内は4月・10月の年2回を予定。

⑥在校生支援

○校友会在校生還元事業（平成21年度より同窓会との名義協働連携事業）

平成21年度当初計画に基づき、在校生会費の在校生還元率40%～50%を目処に下記事業を実施

◆成績優秀奨学生

◆大学院研究奨励金

◆奨励賞の授与

◆英会話ラウンジ助成

◆課外活動助成

◆海外でのインターンシップならびにボランティア活動奨学金

◆課外活動特別助成費

◆学園祭・体育祭助成費

◆入学記念品・卒業記念品の贈呈

○橋会（保護者の会）との協働連携事業

◆橋奨励賞授与

◆新入生への災害防災キットの配布

◆保護者懇談会への協力

◆橋会定期総会・各種会議・意見交換会等の実施

○同窓会との協働連携事業

◆同窓会定期総会における校友会主催講演会の実施

◆ホームカミングデーでの懇親会の共同開催

◆ホームカミングデーにおける地方物産展の開催

⑦校友の集い（大学・学園・校友会・大学同窓会・橋会・郵政会協働連携事業）

平成21年度の校友会開設を契機として校友会・構成団体共通キーワード「絆、そして未来へ。」を継承して開催。大学・学園・校友会・大学同窓会・橋会・郵政会や関係団体との協働連携で開催。

令和2年度立正大学校友の集い「ホームカミングデー in 橋花祭」開催、立正大学同窓会定期総会講演会開催、立正大学同窓会支部総会での講演会開催、地域卒業生交流会開催。令和2年度の「ホームカミングデー in 橋花祭」は品川キャンパスにて橋花祭の開催時期（10月下旬～11月上旬）に開催予定。

⑧構成団体助成

校友会の構成団体である大学同窓会、郵政会へ運営費の助成を行う。

⑨校友会創設15周年記念事業費

2023年に校友会創設15周年を迎えるにあたり、記念事業として式典等を開催予定。

⑩その他

立正大学学園150周年記念事業等への協力

～校友会から卒業生・入学生へお祝いとして記念品を贈呈～

校友会在校生支援事業として、卒業生の方へ卒業証書フォルダーと実印サイズの黒水牛の印鑑（校章刻印入）一式、入学生の方へ校歌・学園歌入りUSBを贈呈しました。



校友会主催 保護者懇談会開催のお知らせ

保護者懇談会は、保護者の皆様と立正大学の教職員が一丸となって、ご子息・ご息女の大学生活をサポートするために開催しております。

校友会では、保護者の皆様へ、ご子息・ご息女のための情報をより多く、より正確にお伝えできるよう検討を重ねた結果、全国13地区での保護者懇談会の開催、特に関東近県での開催地を多くしております。

近年特にご要望の多い就職関係のご相談は、早い時期にお聞きいただくことでご子息・ご息女が就職活動を迎える時の事前の準備につながることで、成績や学生生活の相談は、学生に近い教員から直接お話を伺いいただくことが望ましいなど、用途に分けてまたご都合に合わせてご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、品川・熊谷キャンパス開催では、学生カウンセリングルームカウンセラーによる「学生相談からみた保護者と学生のコミュニケーション」に関する講演を行います。

地方会場のご参加でも、キャリアサポートセン

ター、学生生活課、学事課職員による専門的な相談にお応えし、幅広く対応できるようにしております。

保護者懇談会は同じ立正大学に通うご子息・ご息女を持つ保護者の皆様が懇親・情報交換の場としてもご活用頂ける機会です。また地方会場では地元の卒業生による地元での就職活動情報の提供や懇親会も予定しております。

多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

お断り

- 本学では5月～10月までの期間クールビズを実施しております。
ノーネクタイ、ノージャケットなど軽装で対応させていただきますので、ご理解賜りたく存じます。
- 会場では記録用に会場の様子等を写真撮影させていただきます。ホームページや会報誌等の広報媒体にて使用する場合がございます。ご了解賜りますようお願い申し上げます。
- 会場までの交通費等は各自にてご負担くださいますようお願い申し上げます。



保護者懇談会のアンケートにご記入いただきましたいくつかのご質問に回答をいただきました。

- キャリアサポートセンター**
- Q** 学年ごと（特に低学年）のキャリアサポートセンター利用者数と利用率が知りたい。
- A** 昨年度のキャリアカウンセリング（個別進路相談）は、のべ3,392名の学生が利用していますが、1・2年次生の利用は173名に留まっております。（2019年4月1日～2020年1月31日実績）キャリアサポートセンターは学年問わずご利用いただけますので、低学年次より将来をイメージする為にも、もっと多くの方にご利用いただきたいと思います。
- Q** 就職活動で授業を欠席せざるをえないときはどのような扱いになるのでしょうか。
- A** 大学の定期試験と企業の採用試験が重なった場合、定期試験の追試験申請のために証明書をご用意しておりますが、原則として会社訪問、説明会、OB・OG訪問等ではご用意しておりません。また、授業の場合は学生本人が事前に各授業担当教員に事情を説明し、了解を得るなどの対応をいただいております。
- その他**
- Q** 公開講座をやってほしいのですが、公開授業週間はないのでしょうか。
- A** 大学公式ホームページの「イベントインフォメー

- 学生生活課・カウンセリングルーム**
- ション] または [研究・社会連携] のページ内にて大学で行われている公開講座・シンポジウムの情報を随時掲載しておりますので、適時ご覧いただければと思います。
- Q** 大学全体の何%の学生が悩み相談をしに訪れているのでしょうか。
- A** こちらですが、ケース数（頭数）と相談件数（延べ人数）で回答させていただきます。
【品川キャンパス】ケース数：169件（名）、相談件数：1,410件
【熊谷キャンパス】ケース数：80件（名）、相談件数：1,058件
- Q** 保護者が相談したい場合、そういった窓口はあるのでしょうか。
- A** 学生カウンセリングルームは学生対応が中心の窓口となりますので、保護者の方々につきましては、立正大学学園が委託しておりますティーベック株式会社が提供する「立正大学学園 在学生ほっとライン」のメンタルヘルスのカウンセリングサービスをご利用いただけます。このサービスは立正中学校・高等学校、立正大学および大学院の在学生とその保護者の方々にご利用いただけます。

令和2年度

校友会保護者懇談会開催日程(予定)

令和2年度の保護者懇談会を下記の日程と会場で開催いたします。学生生活や就職等に関する情報収集の場として大学の教職員と直接お話いただけ、同じ大学に在学するお子様をお持ちの保護者の皆様との交流の場としてご活用ください。

各回のお申込み方法等につきましては、別途校友会より封書にてご案内申し上げますのでそちらをご確認ください。

※学年暦等の都合により、開催日程が変更となる場合がございます。

期 日	開 催 地	会 場	回答締切日
6月7日(日)	東京都品川区	立正大学品川キャンパス 石橋澁山記念講堂	5月15日(金) 必着
6月27日(土)	秋田県秋田市 同窓会合同予定	ホテルパールシティ秋田竿燈大通り	6月5日(金) 必着
6月28日(日)	福島県郡山市 同窓会合同予定	ホテルプリシード郡山	
7月19日(日)	静岡県静岡市	中島屋グランドホテル	6月19日(金) 必着
8月30日(日)	埼玉県さいたま市	パレスホテル大宮	8月7日(金) 必着
9月6日(日)	香川県高松市 同窓会合同予定	高松東急REIホテル	
9月12日(土)	新潟県新潟市 同窓会合同予定	アートホテル新潟駅前	
9月26日(土)	広島県広島市	ガーデンパレス広島	9月4日(金) 必着
10月4日(日)	千葉県千葉市 同窓会合同予定	ホテルニューオータニ幕張	9月18日(金) 必着
10月10日(土)	沖縄県那覇市	メルキュールホテル沖縄那覇	
11月8日(日)	福島県福島市 同窓会合同予定	オリエンタルホテル 福岡博多ステーション	10月16日(金) 必着
11月15日(日)	兵庫県神戸市	ホテルオークラ神戸	
12月6日(日)	埼玉県熊谷市	立正大学品川キャンパス 19号館(アカデミックキューブ)	11月13日(金) 必着

『学内散歩』 「大崎校舎再開発」「熊谷校舎新設」の思い出

執筆者：立正大学特別荣誉教授 渡邊實陽

過日、早稲田大学で『石橋湛山研究学会』が開かれ、
本学の吉川洋学長が、石橋先生を「街の経済学者」として紹介された。理論のための理論ではなく、経済運用の学者としての評価である。

吉川学長は「立正大学の淵源が1580（天正8）年の飯高檀林から始まる」とその歴史に感想を漏らす。

明治時代に「飯高檀林」廃止。「日蓮宗宗教院」「日蓮宗大教院」を経て、1904（明治37）年「日蓮宗大学林」が現在地に発足。1923（大正12）年儒石政太郎へ依頼し、鉄筋コンクリート3階建校舎建築。1924（大正13）年、旧制大学「立正大学」が東京の仏教系で最初に認可され、1949（昭和24）年『新制大学』となり、仏教学部（宗学科・仏教学科）、文学部（哲学科・史学科・

文学科・社会学科）を設置。

学生数増加により1965（昭和40）年頃、「大崎校舎再開発」。現在の建築物の基礎が築かれた。その間、工場等規制令により1964（昭和39）年「熊谷キャンパス」開校工事が開始された。

教養部と3学部設置。その後、文部行政の行動を受けて教養部解体。現状の8学部となった。大学も同窓生もそのような変化を経験したわけだ。

熊谷での法学部設置の際、教員有志により天を突くイメージの「メタセコイア」を移植。大崎では、京都御所から頂いた「橘」の故事を思い、「橘」を集めて移植。大学は生きている。日本の発展と共に立正大学の発展を期したい。



品川キャンパス正門 橘の木



ポプラ並木

校友会ホームページリニューアルのお知らせ



令和2年4月1日より
校友会ホームページを
リニューアルいたしました。



新たな同窓会活動に向けて —会長就任にあたって—

立正大学同窓会会長 齊藤岐代未



昨年6月に野坂法雄さんから会長を引き継ぎました齊藤岐代未でございます。野坂前会長の人格及び愛校心には深く感銘を受けていましたが、尊敬する前会長から会長を引き継ぎましたことに責任も感じております。

前会長は、立正大学が全国に知られた魅力ある大学にするというお考えがあり、そのためにも同窓会改革の重要性を説かれました。私は前会長の取り組みを引き続いて実施していこうと考えております。その取り組みには同窓会会員の皆様のご理解ご協力が是非とも必要です。どうぞよろしく願いいたします。

立正大学もこれから一層厳しい環境におかれます。大学全入時代といわれながら全国の各大学は『学生の確保』『教育の質の向上』『学生への対応』などの複雑な課題に直面しています。そのために、立正大学では各ステークホルダーの重視をするとともに、時代の先端をいくデータサイエンス学部を新設予定です。

同窓会は大学の経営方針を尊重しながら、ステークホルダーとしての役割を果たしていくことが重要です。大学と社会や地域との連携を促進するためには、同窓会が多くの情報を大学に寄せることが、大学と同窓会の生き残りの必須条件と考えます。そのために同窓会本部役員の役割は重大と考えています。

さて、ある方が以下のように言っていました。「これからの社会は『アイデア』『情報発信』『コミュニケーション』の力が重要で、これらが弱い組織は衰退する。」と。大学も同窓会も伝統があるといっても、上記の点が弱ければ衰退する危険があるので。

私たちは、激動の時代に生きています。大戦時、産業は壊滅的な被害を受けました。先人たちは大変な苦勞をして奇蹟的な復興に成功しました。私たちはその

成果を享受しています。しかし、現在、この成功体験がさらなる発展の足かせになろうとしています。社会的なしくみは制度疲労を起こしており、その一方で、技術革新に伴う製品の普及や社会資本の整備により、新たなしくみが展開する状況です。このような社会のしくみの変動は、大きな影響を人々に与えています。それは旧来のしくみにしがみ付き、既得権を振りかざす傾向を示す人も現れるとともに、新しいしくみの導入に対して前のめりになり、伝統を簡単に投げ捨ててしまう傾向を見せる人も現れます。いずれの傾向も、立正大学に学び建学の精神を体得した卒業生には似つかわしくはありません。同窓会は、建学の精神を社会全体に広げていくことを意識して活動をする必要があると思いますが、そのためには、今までの同窓会を社会の動きや大学の働き掛け、卒業生の声を基に自らを改革していくことが必要です。

現在、同窓会改革にむけて次のような取り組みを行っています。

- 一. 学部・都道府県支部からより多く情報発信できるように、そのあり方を再検討
- 二. 入口・出口作戦の中での学生支援
- 三. 全国的周知のための学生スポーツへの支援
- 四. 産学連携、支部と地域の連携への支援
- 五. 同窓会組織に女性部の新設

上記の改革については、各課題を専門に検討・実施していくプロジェクトチームを立ち上げて取り組んでいます。これらの取り組みが成果をあげ、700余の全国の大学のうちで最も魅力ある大学になるよう寄与していきたいと思えます。

最後に、改革には痛みが伴う場合があります。しかし、改革を実行しないと、大学も同窓会も存立を脅かされる危険が高いのです。同窓生の皆様には、その点を考慮の上、ご理解ご協力を賜りたいと存じます。

令和2年度 立正大学校友会主催講演会 立正大学同窓会定期総会・懇親会開催のご案内

- ◆ 日 程：令和2年6月20日(土)
- ◆ 会 場：《定期総会》
立正大学熊谷キャンパス
〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
《懇親会》
ホテルガーデンパレス
〒360-0023 熊谷市佐谷田3248
- ◆ 主 催：立正大学校友会・立正大学同窓会
- ◆ 申 込：同封の「令和2年度立正大学同窓会定期総会」出欠ハガキをご利用ください。
 - 卒業生・現元教職員の方
6月1日(月)までに同封のハガキにてお申込みください。
 - 在校生・教職員の方
学長室校友課(品川キャンパス8号館2階)にてお申込みください。

第1部 校友会主催講演会

- 【受付】12:30～
- 【講演会】13:00～14:00
- 【講師】立正大学陸上競技部 駅伝監督
中村孝生氏(予定)

第2部 令和2年度立正大学同窓会定期総会

- 【受付】13:30～
- 【総会】14:15～16:30

第3部 懇親会

- 【受付】17:00～
- 【懇親会】18:00～19:30

問い合わせ先 立正大学学長室校友課

- 〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16
- TEL: 03-3493-6673 FAX: 03-3493-9068
- Email: alu@ris.ac.jp

立正大学同窓会主催

「立正大学物故者追善法要」開催のご案内

立正大学仏教学部同窓会の方を中心に、今年度も立正大学物故者追善法要を下記日程にて開催致します。貴重な機会ですので、多くの方に来校いただきたく存じます。

- 【開催日】令和2年6月15日(月)
- 【時間】12時15分～13時迄(45分間)
- 【会場】立正大学品川キャンパス
5号館3階 532教室



同窓会支部総会開催報告

- 【富山県支部】
- ◆ 2月22日(土)
15:00～18:30
- ◆ とやま自遊館3階
立山の間



同窓会支部総会開催案内

- 【千葉県支部】
- ◆ 5月24日(日)
- ◆ ビューホテルズホテルプラザ菜の花
千葉県千葉市中央区長洲1-8 TEL.043-222-8271
- 【東京多摩支部】
- ◆ 6月7日(日) 15:00～
- ◆ 八王子エルシィ
東京都八王子市八日町6-7 TEL.042-623-2111

【山梨県支部】

- ◆ 6月13日(土) 14:00～
- ◆ 山梨県立図書館 多目的ホール
- ◆ 講演会・支部総会・懇親会

ショーや抽選会なども行われ盛会の内に終了することが出来ました。

同窓会支部活動報告

立正大学東京都支部・経済学部同窓会合同新年会開催報告

【東京都支部・経済学部】

- ◆ 2月8日(土)
 - ◆ 霞ヶ関ビル35階 東海大学校友会館
- 大学から、望月理事長、高村名誉教授、同窓会から齊藤会長、野坂名誉会長にご出席いただいた他、近県支部の支部長・事務局長の方にもご出席を頂くとともに、多くの卒業生の方の参加があり、同窓の輪が広がる楽しい一時でした。
- 新春ということで終始楽しく和やかに進み、マジック



立正大学硬式野球部春季キャンプ激励訪問【香川県支部】

- ◆ 令和2年2月22日(土)
- 増田支部長はじめ数名の同窓生で、香川県高松市で春季キャンプ中の立正大学硬式野球部の皆さんを、香川県営野球場(レグザムスタジアム)に激励に訪問し、讃岐もち麦「ダイシモチ」を使用した饅頭「祈願成就」と、香川県産の珍しいみかん「はるみ」を差し入れしました。

その後、地元の四国学院大学との練習試合を観戦して参りました。立正大学野球部の圧勝でした。



野球部の皆さんを激励する増田支部長

令和元年度課外活動顕彰

頑張った在校生へ大学同窓会より祝賀を贈呈

令和元年度の課外活動顕彰が発表され、頑張った在校生へ大学同窓会より祝賀を贈呈しました。顕彰された在校生の皆様は下記となります。

なお、2月28日に品川キャンパスで予定されておりました「令和元年度立正大学課外活動顕彰式」は新型コロナウイルス拡大防止等の対応から中止となりました。

【団体部門】

- ◆ 体育会水泳部 ◆ 体育会空手部 ◆ 独立団体グリークラブ ◆ 体育会剣道部 ◆ 独立団体吹奏楽部

【個人部門】

- ◆ 体育会射撃部 池本 悠希さん ◆ 体育会射撃部 野々村 慧さん ◆ 体育会射撃部 古田 和さん
- ◆ 体育会水泳部 堀 大地さん ◆ 体育会射撃部 小西 豪さん ◆ 体育会射撃部 岩田 怜士さん
- ◆ 体育会水泳部 倉田 拓海さん ◆ 体育会水泳部 大貫 嶺音さん ◆ 体育会水泳部 福光 海斗さん
- ◆ 体育会水泳部 牛丸 真秀さん ◆ 体育会水泳部 杉山 怜さん ◆ 体育会水泳部 塚田 京之介さん

三遊亭鳳笑さん 真打昇進

(本名：伊藤哲 平成12年経営学部卒業)

噺家の三遊亭鳳笑(本名伊藤哲)さんがめでたく真打に昇進。

鳳笑さんは静岡県袋井市出身、常葉学園菊川高校の卒業。平成18年に三遊亭圓楽一門の三遊亭鳳楽師匠に弟子入り、平成22年に二つ目昇進、精進を重ねて今回の真打の座をつかまれました。



話芸の芸人にとって真打になることは、本当の意味での独り立ち、以降師匠と呼ばれ弟子を取ることが許されます。

今後、日本の話芸を盛り立てる一人としての活躍が期待され、私たち立正大学の同窓生としても自慢のできごとになります。

鳳笑さんは真打昇進の推薦を受けて、「ようやくスタートラインに立てたという気持ちです。鳳笑じゃなければ出させない噺の風合いのようなもの、そんな世界を創って多くの皆さまに遊んでいただけるよう磨きをかけていこうと思います」と抱負を語ってくれました。

鳳笑さんは、毎年品川キャンパスで開催されるホームカミングデーでの立笑(正)点寄席に出演しており、同窓生をはじめ地域の方へ笑いを届けています。



であい寄席実行委員会代表幹事 宮崎紘一(鳳笑さんの真打昇進を祝う有志の会代表)

ご挨拶

立正大学郵政会会長 市川 幹



判断力を磨きましょう

郵政会在学生・全国郵政会会員の皆様お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。平素物心の支援を頂き、郵政会も校友会の一団体として、立

正大学発展に貢献しております。

郵政会、全国各支部と共に活発に活動し・定着化し、基盤も出来てきており、今年も支部長会議・総会を品川キャンパスでの開催を予定しております。

学生増も努力しております。4月入学予定の学生は郵便局長の子弟で高校2年生の時、局長を志願するため、立正大学のみ3学部受験いたしました。嬉しい限りです。

是非卒業の皆様、お子様を立正大学に推薦してください。立正大学で「モラリスト×エキスパート。」を学び、信頼される社会人・正しい判断力が身に付いた社会人になると思います。

2021年に郵政事業は創業150年を迎えます。

立正大学も、2022年に開校150周年を迎えることになります。

記念事業として、キャンパス整備(立正ミュージアム)・(小ホール)建設、(熊谷キャンパスの再整備)等予定しています。これらの記念事業施行に伴い募金活動を総務課で実施しておりますので、是非郵政会会員の皆様にもご協力をお願い致します。

ご挨拶

立正大学橘会会長 菊池 稔



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

橘会は、保護者の会として、皆さんの大学生活をより楽しく、充実したものとなるように、支えていくことを目的に活動をしています。

本年度、オリンピックイヤーに晴れて大学生となられた皆さんは、これからの生活に、胸を躍らせていることと思います。特に、親元を離れた方々は、多くの希望と少しの不安が入り混じる中で、日々、新たな発見をしながら新生活をスタートされているのではないのでしょうか?これまでとは比べものにならない多くの先生・同級生等に出会いながら、少しずつでも、自分のスタイルを構築していくことが、今後の更なる展開に繋がるものと思われる。また、大学院生となられた皆さんは、一步踏み込んだ研究生生活に、身を投じる決意を新たにしているものと思われる。いずれも、今の気持ちを原点に、これからの学生生活を謳歌されることを祈ってやみません。

一方、卒業された皆さんは、学生時代とは異なるやりがいと厳しさに直面していることと思います。そんな時こそ、立正大学で鍛えた心身で壁を打ち破って下さい。その姿を、後輩や保護者の皆さんが見つめ、応援していることと思います。

保護者の皆様におかれましては、日頃より橘会の活動にご理解・ご協力を頂きまして大変ありがとうございます。

橘会は、校友会の構成団体として大学と連携し、保護者の立場から学生達を支援しています。特に、各地で開催される、キャリアサポートセンターなどの先生方に面接していただく校友会保護者懇談会や品川キャン

パスで秋に開催し就職内定者の報告を聴講する就職報告会では、卒業後の“就職”を話題として、保護者として心配事や推奨事を、同じ目線で語る良い機会と捉えております。

学年を問わず、保護者同士の交流の場ともなっております。品川・熊谷の両キャンパスに限らず、地元会場にも、是非、ご参加いただき、早い段階から、お子様の成績、大学の雰囲気、就職の傾向に関心を持ち、情報を把握されることをお勧めいたします。特に、同窓会との合同開催会場では、地元企業で活躍されている先輩方とお会いする機会も得られます。

在校生支援としては、毎年、橘会奨励賞を授与しております。文化・スポーツ・地域活動などのジャンルはもちろん、自薦・他薦も問いません。在校中の実績作りとしても、大いに挑戦していただきたいと思います。自ら線引きをすることなく、まずは、始めてみる、やってみることの大切さを、経験していただく機会となれば、幸いです。一方、新1年生には、災害支援セットを配布しております。近年、多発する災害は、学生達の生活場所も無縁とは言えません。“もしも”の時に、少しでもお役に立てばと思っております。

最後に、保護者の皆様には、橘会の活動の主旨・内容にご賛同いただき、積極的なご参加をお願いいたします。毎年2月に開催をしています役員による意見交換会では、橘会のみならず、学校側に対しても、広く質問・意見をいただいております。いずれも、学生達により良い環境作りと思われる活動を目指してのものとなります。多くの保護者の意見を、できるだけ幅広く取り入れながら、橘会を発展・成長させていきたいと思っております。

学生達が、立正大学で学べて良かったと思いながら卒業できるように、保護者として共に関わられることを楽しんでいきましょう。宜しく願い申し上げます。

令和2年度 橘会定期総会 開催のお知らせ

- ◆ 日 程**：令和2年6月7日(日)
- ◆ 申 込**：指定の返信ハガキ(別途郵送のもの)に必要事項を記入の上、お申込み下さい。
- ◆ 会 場**：立正大学品川キャンパス内石橋湛山記念講堂
- ※詳細については別途、郵送しております開催のお知らせをご覧ください。**
- ◆ 主 催**：立正大学橘会

【受付】10:30より

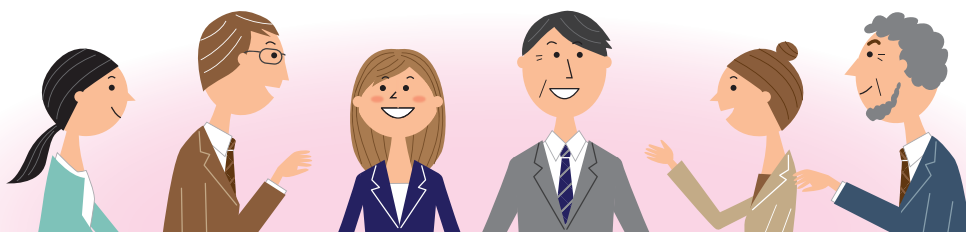
第1部 橘会奨励賞表彰式 11:00～

第2部 橘会定期総会

表彰式終了後～

- 令和元年度事業報告・収支決算報告について
- 令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)について
- 令和2年度橘会役員について
- その他

◎当日、定期総会に先立ち、令和元年度常任理事会・理事会合同会議の開催を予定しております。
◎定期総会終了後、『校友会保護者懇談会』が開催されます。参加するには別途お申込みが必要です。



**令和元年度
立正大学橘会奨励賞**

橘会では学生を対象に、学術・文化・スポーツ・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍・努力している個人・団体を表彰しています。

受賞者

- ◆**努力賞**
小林 拳大
- ◆**選考委員会特別賞**
宮木 快

※表彰式は6月7日(日)開催の橘会定期総会にて執り行われます。

就職成就祈願のカード御守を配布

橘会では学生支援の一環として、就職成就を願い、3年生の学生へ御守を配付いたしました。

《災害時 防災キットを配布》

橘会では学生支援の一環として、災害などの緊急時に対応した防災キットを毎年新入生の皆さんに配布しております。今年も新入生ガイダンスにて令和2年度入学生の皆さんに配布いたしました。

Emergency Rescue Set

7年用防災ライト・ヘッドランプ
7年用防災クッキー
防災グッズ
非常用持ち出し袋
防災グッズ
エマージェンシーブランケット

立正大学橘会

INFORMATION

令和2年度校友会費B (卒業生・現元教職員等会費)のご案内

昨年度は校友会費B(3,000円)に約2,200件・6,600,000円のご協力を賜りました。皆様のご協力を深く御礼申し上げます。

ご協力頂きました会費は校友会成績優秀奨学生や入学・卒業記念品、課外活動助成等の在校生支援事業および卒業生交流会費や会報等の発送に関する校友会運営費に充当させていただきます。

令和2年度の校友会費Bにつきましても、下記表をご参照頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 令和2年度校友会費Bについて

会費	年会費
納入期間	2020年4月1日～2021年3月31日
納入回数	年会費のため、上記期間内1回

氏名掲載	掲載内容
	校友会費Bをお振込み頂きました方のお名前掲載につきまして掲載を「許可する」、「許可しない」のご希望をお伺いしております。お手数ではございますが、どちらか一方へ〇印をお付け頂き、お振込下さいますようお願い申し上げます。なお、記載が無い場合には原則として掲載を「許可したい」ものとして掲載させていただきますことをご了承ください。

立正大学 生涯メールのご案内

立正大学では、卒業生・修了生が卒業後も使用できるメールサービスを行っております。同窓生同士の交流を始め、大学との情報交換等にご利用頂ければと存じます。メールサービスは無償・永年利用となります。

ただし、生涯メールサービスをお申込み頂きました後、1年間メールサービスへのログインが無かった場合にはセキュリティ上を加味して利用を停止させていただきますのでご了承ください。なお、再度学長室校友課宛に利用再開のご連絡を頂きましたら利用再開のお手続を行わせていただきます。

生涯メールサービスの利用につきましては、校友会ホームページへも掲載しております。

☎ 学長室校友課 Tel:03-3493-6673 Email: alu@ris.ac.jp

校友会会員情報について

ご登録を頂いております、お名前・ご住所・電話番号・勤務先等にご変更および訂正がございましたら、下記までご連絡下さい。

変更届の内容

- ◆氏名 ◆ご住所 ◆電話番号
- ◆メールアドレス ◆勤務先または職業
- ◆校友会会員番号 (校友会報・学園新聞宛名ラベルの番号)

お問い合わせ・お届け先

立正大学学長室校友課
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
☎ 03 (3493) 6673 FAX: 03 (3493) 9068
Email : alu@ris.ac.jp
■ 専用紙は立正大学校友会ホームページ
(<http://alumni.rissho.jp/alumni/campus/alteration.html>) からダウンロードできます。

お知らせください

- ◆ 卒業生の活動情報やクラブ・サークルOB/OG会開催、卒業生のお店紹介等卒業生の活動に関する情報がございましたら上記お問い合わせまでご連絡ください。

教職員訃報【令和元年12月11日～令和2年3月5日】

- 名誉教授 新井 正氏 (令和元年5月3日 逝去)
 - 元大学事務司 総務部総務課有働節理人 土屋マサ子氏 (令和元年12月31日 逝去)
 - 名誉教授 今成 元昭氏 (令和2年1月10日 逝去)
- 謹んで哀悼の意を表します



立正大学校友会報「たちばな」発行について

立正大学校友会報「たちばな」を年4回(4月・7月・10月・1月)発行していましたが、今年度(令和2年度)より立正大学学園新聞の発行が年2回(4月・10月予定)になる事に伴い、立正大学校友会報「たちばな」も年2回(4月・10月予定)発行へ変更させていただきます。これまで通り、立正大学校友会ホームページ・フェイスブックまたはその他SNSにて最新の情報を掲載させていただきますので、卒業生の皆様には活動情報・社会でご活躍の卒業生のご紹介など、情報をお待ちしております。今後共、立正大学ならびに立正大学校友会へご高配とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

発行者	立正大学校友会 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
発行人	吉川 洋
編集	立正大学学長室校友課
電話	03-3493-6673
URL	http://alumni.rissho.jp/